

田部京子 ピアノ・リサイタル

市制施行70周年・開館40周年記念公演



プログラム

- ◆フランク：前奏曲、
フーガと変奏曲(パウアー編)
op.18
- ◆グリーグ：ホルベルグ組曲
(ホルベアの時代より) op.40
- ◆ショパン：ノクターン 第20番
「レント・コン・グラン・
エスプレッシオーネ」
- ◆シューマン=リスト：献呈 S.566
- ◆ドビュッシー：2つのアラベスク
- ◆ドビュッシー：ベルガマスク組曲
- ◆ドビュッシー：版画 ほか

※プログラムは変更となる場合があります。

©Akira Muto

2024年11月3日(日)

午後2時開演 (午後1時15分開場)

A席:3,500円 B席:3,000円 U-25 (25歳以下):2,500円

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳、佐倉国際交流基金会員証をお持ちの方は、各席料金より10%割引にてご購入いただけます(25歳以下を除く)。

※公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入後のチケットの払い戻し、変更、キャンセルはお受けできません。あらかじめご了承ください。

※無料託児室あり、公演2週間前までに要予約。

※未就学児の入場はできません。

主催・会場【チケットのお申込み・お問い合わせ】

佐倉ハーモニーホール

SAKURA HARMONY HALL

(佐倉市民音楽ホール 京成うすい駅下車徒歩5分 座席数:667席)

☎043(461)6221

〒285-0837 千葉県佐倉市王子台1-16

インターネットからの予約もご利用いただけます。
詳しくは、ホームページをご覧ください。





田部 京子

Kyoko Tabé / *Pianist*

東京芸術大学附属高校在学中、17歳で日本音楽コンクール優勝。東京芸術大学進学後、ベルリン芸術大学・同大学院に学び、首席卒業。エピナール国際ピアノコンクール、シュナーベル・コンクールにて第1位、ミュンヘン国際音楽コンクール（ARD）第3位など受賞。バイエルン放送響、バンベルク響、モスクワ・フィルほか国内外の多数のオーケストラと共演し、室内楽でも世界のトップアーティストから共演者に指名され厚い信頼を寄せられている。

CDは35枚以上をリリース、その多くが国内外で特選盤に選出。『ます&シューマン：ピアノ五重奏曲』（共演：カルミナ四重奏団）がレコード・アカデミー賞を受賞するほか、『ブラームス：後期ピアノ作品集』、『モーツァルト：ピアノ協奏曲第20番ニ短調、第21番ハ長調』がレコード芸術誌〈リーダーズ・チョイス2012〉器楽部門第1位、協奏曲部門第2位に、『ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第30、31、32番』も〈ベストディスク2015〉（同誌）に選出。

リサイタルシリーズ（2003年～浜離宮朝日ホール）は、シューベルト、シューマン、ベートーヴェン、ブラームスなどに続き、2016年～2022年の『シューベルト・プラス』シリーズも大成功を取っている。NHKドラマ「夏目漱石の妻」の挿入曲「シューベルト：ピアノ・ソナタ第21番」の演奏でも話題を呼んだ。

2020年には、ベートーヴェンの「ピアノ協奏曲ニ長調op.61a（ヴァイオリン協奏曲ニ長調op.61のピアノ協奏曲版）」と「皇帝」をサントリーホールで一夜に2曲演奏し高い評価を得ている。2022年1月には、田部京子に献呈された「シューベルト：ピアノソナタ第21番ピアノ協奏曲版（吉松隆編曲）」の世界初演が多く話題を集め、8月には大阪で関西初演を行った。2023年にCDデビュー30周年を迎え、リリースされた「メロディー」も特選盤に選出、好評を博している。

第一線で演奏活動を続け、日本を代表する実力派ピアニストとして人気を集めている。桐朋学園大学院大学教授を務める。

公式HP：<https://www.kyoko-tabe.com>